

# 健康福祉の増進と学校給食について

## 一般質問



衣笠 利則 議員  
(21政会)

**問** 健康福祉の増進について  
健康増進センターが健康福祉社会館に統合されたことによるメリットとデメリットについて。また、健康長寿日本一ができる施策とは・・・

- ・散策道の整備（健康道路）は考えておられるのか？
- ・三世代が一緒に暮らせる家族こそが健康の源ではないか。そのような施策はないのか？
- ・子供と家族の健康広場と活躍できるグリーンパーク善防の整備計画は考えているのか？

画は考えているのか？

**答** ハード面では駐車場が広くなったため利用しやすくなり、ソフト面では健康課と同じ場所に移ったため、健康の拠点として多くの方に利用していただいています。市役所来庁時に予防接種の申請や制度の詳しい説明をお聞きになりたい方は、健康福祉社会館まで足を運んでいただくことになります。

次に、散策道については、各地域でふるさと創造会議において地元の要望・工夫をもとに、道路整備を進めていくのもよい方法ではないかと思えます。

食育事業では多くの家族に参加していただいております。今後とも積極的に取り組んでいきます。

グリーンパーク善防については、

多目的グラウンドとしてスポーツ振興助成金等を活用して整備する計画を検討しており、早期の計画実現に努めたいと考えています。

**問** 学校給食について  
学校給食の現状と給食費の負担について。また、食物アレルギー対策について。

**答** 北部の給食センターの開始により、すべての学校給食が開始され、全4,260食で単価は小学校で228円、中学校は250円になります。また食物アレルギーの対策については万全を期しております。



北部学校給食センター

# 全国に誇れる教育都市かさいの実現に向けて～教育長に問う～

## 一般質問



深田 真史 議員  
(加西の新しい未来を創る政策研究会)

**問** エアコン設置後の小・中学校の授業のあり方を大いに考えるべきだ。夏休みの期間短縮、土曜授業の復活などにより、学力向上や子供たちの得意分野をさらに伸ばすプログラムの導入を検討してほしい。学校施設を利用し、意欲ある教員OBやゲストティーチャーによる講座を開設してはどうか。

**答** 土曜授業は国の動向を注視していきたく考えます。夏休みの短縮は、現時点において考えていませんが、今後も関係団体との連携により、さらなる工夫を加えな

がら、地域の方々や様々な専門性を持つ人たちの協力も得ながら、夏休みにおける子供たちの充実した生活づくりを進めたいと思えます。

**問** 1学年に1つしか学級がない場合、同じ顔ぶれで6年間を過ごすことになる。生活面や学習面において固定されやすくなるため、様々な考えを出し合え、切磋琢磨できる環境をつくっていくことも大切。現在、算数などの授業できめ細かな指導が進められているが、体育や音楽、道徳など多人数の授業も必要である。少人数指導・少人数学級のデメリットを補うため、小学校間の「合同授業」の実施を検討すべきだ。

**答** 自然学校や体育大会、合同音楽会だけでなく、今後は毎日の授業を通じた身近な合同授業も視野に入れていきます。現在、インターネットを活用した合同授業・学

習のあり方を検討しており、小・小連携による広範囲な学校との合同授業の実施も期待できると思えます。

**問** 部活動への外部指導者の活用・配置を拡大することを検討すべきだ。加えて、2つの中学校合同による部活動があってもいい。

**答** 教員数の減少や教員の高齢化、さらに指導経験の浅い教師の増加などにより、部活動指導者の確保が難しい状況が続いています。兵庫県の運動部活動支援事業に専門的な指導力を有する外部講師の派遣希望を継続しつつ、加西市としては学校づくり応援事業などを活用し、外部指導者等を招くことも視野に入れていきたいと考えます。

### ■その他の質問項目

- ・行財政改革について